

マイナビ ツール・ド・九州2023×locus(ローカス)プログラムの成果報告について

■プログラム概要／マイナビlocus(ローカス)



※ローカス…意味は「起点」、地域(ローカル)にフォーカスするという意味も

- ・目的 福岡県・熊本県・大分県の高校生たちが、自転車チームの様に地元企業と連携し、それぞれの地域が抱える課題について共に解決策を模索する。(探究学習プログラム／R5.5月～R6.1月)
- ・課題テーマ ①サイクルツーリズムを使って海外からの観光客を増やすために何が出来るか
②福岡・熊本・大分それぞれで、住み続けたい町にするために何が出来るか
- ・参加高校生 623名(福岡4校、熊本6校、大分5校)
- ・協力企業数 福岡12社、熊本12社、大分14社

<R5年度スケジュール>

①課題・テーマのインプット(5月～6月)
題材、テーマの説明、決定

②学内探究(5月～7月)
自主探究学習

③フィールドスタディ(7月～9月)
地元企業との意見交換

➔ 「企業の視点からの解決案」を聞き、
「地域の課題解決の視点」を養う。

④高校生ディスカッション(8月末)
他校研究内容の相互確認

➔ 「他の地域に住む高校生の視点」を養う。

⑤磨き上げ(10月)
マイナビ、九経連から助言

⑥第一次報告(10月)
マイナビ、九経連による講評(5校、214名)

⑦第二次報告(11月～12月)
県企画部局、九経連、九商連等の講評(3校、17名程)

⑧最終報告(1月)
代表校が知事へ発表(2校、8名程)



学校	人数
西南女学院高校	23名
九州国際大学附属高校	46名
県立戸畑高校	31名
県立ひびき高校	22名
計	122名

(協力企業／福岡)※五十音順

株式会社アウルズ	株式会社アンサー倶楽部
岡野バルブ製造株式会社	一般社団法人海峡都市関門DMO
北九州市観光課	株式会社北九州銀行
株式会社三角形	株式会社ゼンリン
西日本鉄道株式会社	株式会社西日本新聞北九州本社
株式会社福岡銀行	福岡ひびき信用金庫